

## アンケート案内

### 【調査目的】

日本企業における内部監査機能の発揮状況を理解し、各社において継続的な改善が可能となる情報を提供すること。

### 【調査対象】

日本内部監査協会会員企業を中心としたオープン調査。

### 【回答記入に際しての留意事項】

1社1回答をお願いします。

本アンケートは、三部構成です。

第一部は、回答頂く企業、内部監査部門等についての基本的な情報です。

第二部は、「内部監査の成熟度モデル」の核となる部分で、(1)取締役会・経営者、(2)被監査部門、(3)監査役等、外部監査法人、(4)内部監査部門に分けてあります。(1)～(3)までは、内部監査がそれぞれの主体にどのように働きかけているかとの観点から、(4)については内部監査部門内でどのように取り組んでいるかとの観点からご回答ください。

回答にあたっては、必ず「設問の狙い」をお読み下さい。

成熟度レベルは6段階としています。

成熟度の例示を示しているのは、6段階のうち、レベル0、L1、L3、L5のみですが、回答はL2、L4を含めた6段階からの選択をお願い致します。例えば、L1、L3の中間程度のレベルと判断される場合にはL2を、L3、L5の中間程度のレベルにあると判断される場合には、L4を選択してください。

第三部は、内部監査部門での取り組みやガバナンス体制、監査役等との連携などに関するアンケートです。

### 【回答表】

WEBサイトに入力する前の回答準備・回答控えとしてご活用ください。

以上